

|             |                                       |     |      |
|-------------|---------------------------------------|-----|------|
| ふりがな<br>氏 名 | てらだ みちお<br>寺田 道夫                      | 職 名 | 客員教授 |
| 取得学位        | 教育学（修士）・兵庫教育大学大学院                     |     |      |
| 学 歴         | 兵庫教育大学大学院学校教育研究科                      |     |      |
| 受賞歴等        | 岐阜県精神保健協会会長表彰・兵庫教育大学大学院奨励賞            |     |      |
| 所属学会        | 東海心理学会(名誉会員)、日本心理臨床学会(名誉会員)、日本人間性心理学会 |     |      |

| 教 育 活 動                                      |                                          |
|----------------------------------------------|------------------------------------------|
| (主な担当科目)                                     |                                          |
| 2026年：学部：社会・集団・家族心理学B、青年心理学、児童心理学            | ；大学院：学校臨床心理学特論、臨床心理実習Ⅱ、家族心理学特論、臨床心理査定演習Ⅱ |
| 2025年：学部：社会・集団・家族心理学B、青年心理学、児童心理学            | ；大学院：学校臨床心理学特論、臨床心理実習Ⅱ、家族心理学特論、臨床心理査定演習Ⅱ |
| 2024年：学部：社会・集団・家族心理学B、青年心理学、児童心理学            | ；大学院：学校臨床心理学特論、臨床心理実習Ⅱ、家族心理学特論、臨床心理査定演習Ⅱ |
| 2023年：学部：社会・集団・家族心理学B、青年心理学、児童心理学            | ；大学院：学校臨床心理学特論、臨床心理実習Ⅱ、家族心理学             |
| 2022年：学部：社会・集団・家族心理学B、青年心理学、児童心理学            | ；大学院：学校臨床心理学特論、臨床心理実習Ⅱ、家族心理学             |
| 2021年：学部：社会・集団・家族心理学B、青年心理学、児童心理学            | ；大学院：学校臨床心理学特論、臨床心理実習Ⅱ                   |
| 2015～2024：大学院生及び大学院修了者（臨床心理士・公認心理師）のスーパーバイザー |                                          |

| 研 究 活 動                                                                   |  |
|---------------------------------------------------------------------------|--|
| (著書等)                                                                     |  |
| ・不登校の子どもの理解と支援—学校で今できることは何か—ナカニシヤ出版.2018/03.                              |  |
| (論文等)                                                                     |  |
| ・職場の心の健康づくりの推進～～促進員の立場からみた現状と課題—ぎふ精神保健福祉 岐阜県精神保健福祉協会、Vol.62,42-50,2025/3. |  |
| ・日本におけるスクールカウンセラーの潮流—過去、現在、そしてこれから— 東海学院大学紀要第17号,41-54. 2024/03.          |  |
| ・不登校問題再考 現在、過去、そしてこれから—ぎふ精神保健福祉 岐阜県精神保健福祉協会 Vol.59.4-11. 2023/03.         |  |
| ・不登校児への対処Ⅻ—不登校研修の内容と進め方の効果の検討—東海学院大学研究年報第2号.101-112. 2017/03.             |  |
| ・不登校児への対処 11—学校における対処の枠組み—東海学院大学紀要第9号.101-118. 2016/03.                   |  |
| (研究発表等)                                                                   |  |
| 【東海心理学会】                                                                  |  |
| ・登校意欲を促すための早期対処のありかた 32—第74回大会 2025/6.                                    |  |



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY

- ・登校意欲を促すための早期対応のありかた 31—第 73 回大会 2024/6.
- ・登校意欲を促すための早期対応のありかた 30—第 72 回大会 2023/6.
- ・登校意欲を促すための早期対応のありかた 29—学校基本調査から見えてくる不登校支援の新たな視点—第 71 回大会 2022/7.
- ・登校意欲を促すための早期対応のありかた 28—SC 養成を目的とした講義内容の検討—第 70 回大会 2021/7.
- ・登校意欲を促すための早期対応のありかた 27—校内で SC 自身が活きる、活かされるために—第 69 回大会 2020/10.
- ・登校意欲を促すための早期対応のありかた 26—SC としての資質を高めるための 校臨床実習の方略—第 68 回大会 2019/06.
- ・登校意欲を促すための早期対応のありかた 25—疫学からみた不登校の現状と課題から SC の対応を考える—第 67 回大会 2018/06.

#### 【日本人間性心理学会】

- ・不登校問題を考える XIII—第 44 回大会 2025/9.
- ・不登校問題を考える XII—第 43 回大会 2024/9.
- ・不登校問題を考える XI—意欲発現の視点—第 42 回大会 2023/9.
- ・不登校問題を考える X—学校で今できることについて—第 38 回大会 2019/09.
- ・不登校問題を考える IX—今日の不登校問題への Broadwin(1932)からの示唆—第 37 回大会 2018/09.
- ・不登校問題を考える VIII—JUNG と今日の不登校理解の繋がり—第 36 回大会 2017/09.
- ・不登校問題を考える VII—不登校研究の源流からみた今日の不登校の対応方略的意義—第 35 回大会 2016/08.
- ・不登校問題を考える VI—学校における不登校事例の対応方略を模索する—第 34 回大会 2015/09.

#### 【日本心理臨床学会】

- ・不登校の子どもの理解と早期対応 12 —給食に対する不安・嫌悪感の共感的理解と支援のあり方—第 38 回大会 2019/06.
- ・不登校の子どもの理解と早期対応 11—長期休業中における不登校の子どもの親への心理教育のあり方—第 37 回大会 2018/09.
- ・不登校の子どもの理解と早期対応 10 —不登校研修修了直後の教師の認識—第 36 回大会 2017/11.
- ・不登校の子どもの理解と早期対応 9—不登校研修における事例検討会の在り方—第 35 回大会 2016/09.
- ・不登校の子どもの理解と早期対応 8—研修内容の構成と教師意識の質的変容の検討—第 34 回大会 2015/09.

#### 社 会 活 動

- ・2025 年 6 月～ぎふ犯罪被害者支援センター理事長
- ・2024 年 4 月～岐阜産業保健支援センターメンタルヘルス対策・両立支援促進員
- ・2023 年 4 月～岐阜産業保健総合支援センター 産業保健相談員（カウンセリング担当）



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY

- ・ 2022 年 6 月～2024.6 月 岐阜県臨床心理士・公認心理師協会会長
- ・ 2016 年 4 月～岐阜県精神保健福祉協会理事 教育・家庭部会専門委員会委員長
- ・ 2012 年 4 月～日本メンタルレスキュー協会アドバイザー



受け継がれる、漂とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY